



2026年12月期 第2四半期 決算説明資料

2026年8月13日

1. 2026年12月期 第2四半期 実績

- ① サマリー
- ② 連結業績
- ③ 連結業績 年度推移
- ④ セグメント業績
- ⑤ 【ご参考】単体セグメント業績 年度推移

2. 2026年12月期 通期計画

- ① サマリー
- ② 通期計画

3. 中期経営計画(2024年～2026年) 進捗状況

- ① サマリー
- ② 経営指標の進捗
- ③ 施策の進捗
- ④ 次期中期経営計画に向けて

1. 2026年12月期 第2四半期 実績

- ① サマリー
- ② 連結業績
- ③ 連結業績 年度推移
- ④ セグメント業績
- ⑤ 【ご参考】単体セグメント業績 年度推移

2. 2026年12月期 通期計画

- ① サマリー
- ② 通期計画

3. 中期経営計画(2024年～2026年) 進捗状況

- ① サマリー
- ② 経営指標の進捗
- ③ 施策の進捗
- ④ 次期中期経営計画に向けて

① 2026年12月期 第2四半期 サマリー

- ・中東情勢等による物価高騰の影響でクリーニング事業は苦戦するも、法人得意先からの堅調な需要に支えられ売上高は対前年+3.4%と増収で推移。
- ・販管費については、物価高を背景に売上高の増加分を上回る形で上昇。
- ・以上の結果、営業利益は7億4千2百万円 対前年▲20.2%
- ・当期純利益は固定資産売却益も含め、14億6千万円 対前年+91.1%。

1. 2026年12月期 第2四半期 実績

②2026年度 第2四半期 連結業績

売上高：クリーニング事業は苦戦するも法人得意先からの堅調な需要により、**前年比+3.4%と増収で推移**。

販管費：物価高を背景に売上高の増加分を上回る形で上昇。

営業利益：売上総利益の減少、販管費の増加により、前年比減益。

中間純利益：経常利益は減少するも、固定資産売却益約11億円の計上により**前年比+91.1%で増益**。

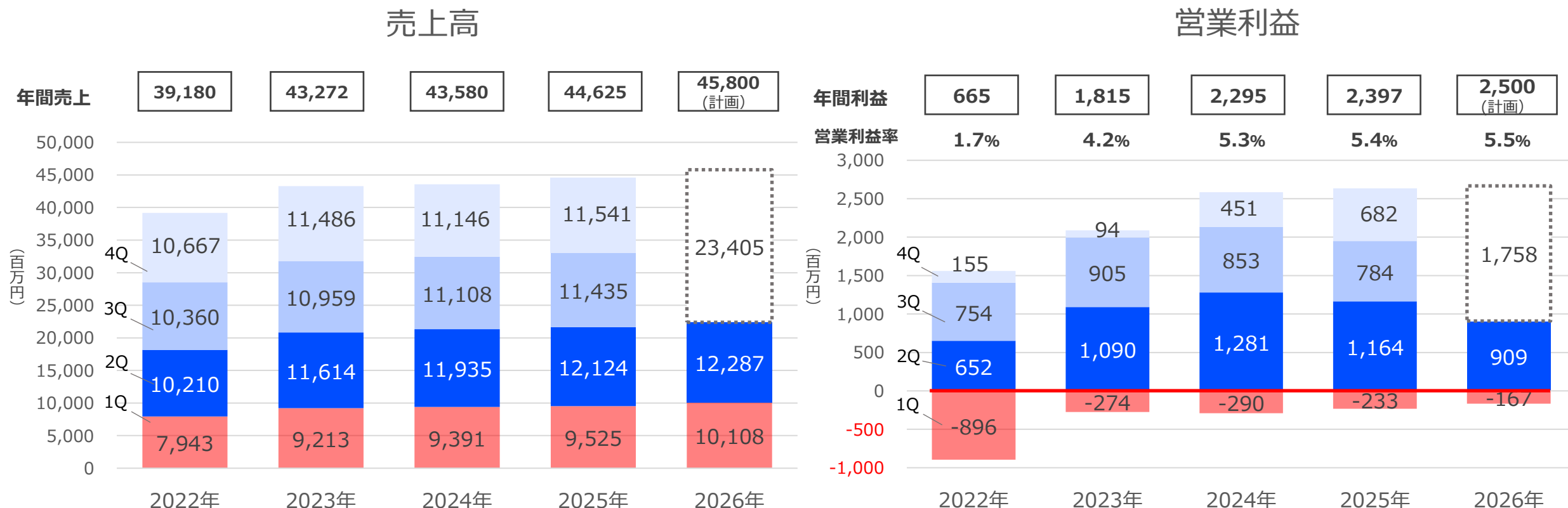
	2Q実績			前年 2Q実績
		前年比	前年増減額	
売上高	22,395	+3.4%	+746	21,649
売上総利益	3,122	▲1.0%	▲30	3,152
販管費	2,379	+7.1%	+158	2,221
営業利益	742	▲20.2%	▲188	931
経常利益	804	▲19.9%	▲200	1,004
親会社に帰属する 中間純利益	1,456	+91.1%	+694	761

単位：百万円

1. 2026年12月期 第2四半期 実績

③2026年度 第2四半期 連結業績 年度推移

・コロナ禍以降の連結業績推移は、売上高については毎年上昇傾向。
当第二四半期は1Qは赤字幅縮小となったが、2Qは中東情勢悪化による物価上昇加速の影響が大きく、
2Q、上期累計ともに減益となった。
(セグメント別業績については次頁)



1. 2026年12月期 第2四半期 実績

④ 2026年12月期 第2四半期 セグメント別業績

クリーニング：中東情勢の影響等による物価高を背景とした家計の節約志向の高まりにより減収減益

レンタル：新規ホテル開業、得意先ホテルのリニューアルオープン、取引価格改定等により**累計実績は増収増益**

	売上高			営業利益		
		前年比	前年増減額		前年比	前年増減額
クリーニング	7,890	▲3.2%	▲257	495	▲22.8%	▲146
レンタル	14,020	+7.1%	+929	1,304	+9.3%	+111
不動産・その他	484	+18.2%	+74	184	▲1.6%	▲3
調整額 (セグメント間消去 ・全社費用)	-	-	-	▲1,241	-	▲149
連結計	22,395	3.4%	+746	742	▲20.2%	▲188

単位：百万円

1. 2026年12月期 第2四半期 実績

⑤2026年12月期第2四半期（単体）セグメント別売上高

ご参考：単体売上高/年度別

単位：百万円	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年		
						前年比	前年増減額
ドライ・オリジナル	2,540	2,657	2,448	2,453	2,354	▲4.0%	▲99
ローヤル	2,944	3,132	3,033	3,116	3,041	▲2.4%	▲75
ランドリー	2,345	2,534	2,795	2,761	2,756	▲0.2%	▲5
リネンサプライ	2,375	3,181	4,099	4,340	4,754	+9.5%	+414
ユニフォームレンタル	2,612	2,761	2,997	3,072	3,433	+11.8%	+361
その他	1,371	1,254	1,240	1,201	1,226	+2.1%	+25
単体計	14,191	15,521	16,612	16,943	17,564	+3.7%	621

1. 2026年12月期 第2四半期 実績

- ① サマリー
- ② 連結業績
- ③ 連結業績 年度推移
- ④ セグメント業績
- ⑤ 【ご参考】単体セグメント業績 年度推移

2. 2026年12月期 通期計画

- ① サマリー
- ② 通期計画

3. 中期経営計画(2024年～2026年) 進捗状況

- ① サマリー
- ② 経営指標の進捗
- ③ 施策の進捗
- ④ 次期中期経営計画に向けて

① 2026年12月期 通期計画 サマリー

2月公表の通期計画から変更なし

営業利益25億円 経常利益27億円の計画を維持

- ・依然として不透明な先行きが想定されるも、**現中期計画の最終年度として、基本方針の「構造改革の完遂」「オペレーションの磨き上げ」「マーケティングによる収益力向上」「事業ポートフォリオの最適化」を確実に進め、利益計画達成を目指す。**
- ・中東情勢関連については、洗浄加工剤類や包材等の資材価格上昇といった影響が発生、引き続き状況を注視しながら適宜対応を実施。**9/1にはクリーニング料金改定を実施予定。**

2. 2026年12月期 通期計画

②2026年度12月期 通期計画

- ・中期計画最終年度として掲げた計画達成を目指し、次期中期計画へつなげる
- ・中東情勢は予断を許さず、引き続き厳しい状況が想定されるため、徹底したコストコントロールを継続する。
(9/1にはクリーニング料金改定を実施予定)

	通期計画			前年 通期実績
		前年比	前年増減額	
売上高	45,800	+2.6%	+ 1,175	44,625
営業利益	2,500	+4.3%	+ 103	2,397
営業利益率	5.5%		+0.1	5.4%
経常利益	2,700	+3.8%	+ 99	2,601
親会社に帰属する 当期純利益	2,450	+14.8%	+ 317	2,133

単位：百万円

1. 2026年12月期 第2四半期 実績

- ① サマリー
- ② 連結業績
- ③ 連結業績 年度推移
- ④ セグメント業績
- ⑤ 【ご参考】単体セグメント業績 年度推移

2. 2026年12月期 通期計画

- ① サマリー
- ② 通期計画

3. 中期経営計画(2024年～2026年) 進捗状況

- ① サマリー
- ② 経営指標の進捗
- ③ 施策の進捗
- ④ 次期中期経営計画に向けて

①サマリー

<経営指標>

- ・利益指標は残る下半期も不透明な環境ながら、総力をあげて達成を目指す。
- ・財務指標は健全性が高まるも、バリュエーション指標は現在未達の状況。

市場評価獲得、時価総額向上に向けた計画を、次期中計で本格的に進める。

<施策の進捗>

- ・**クリーニング**は構造改革の道半ば。収益力強化に向け選択と集中をさらに進める。
- ・**リネンサプライ**は既存の稼働と価格改定効果で順調。しかし今後は、コスト構造改革と価格政策による収益力改善が課題。
- ・**ユニフォームレンタル**はコスト上昇に対応した適切な価格改定が奏功。
今後は大型新規獲得の足掛かりと、生産インフラの確保を並行して進める。

3. 中期経営計画(2024年～2026年) 進捗状況

②経営指標の進捗

- 2026年下半期も引き続き不透明な環境が想定されるも、**中計最終年度として全力をあげ、計画達成を目指す。**
- 自己資本比率は借入金圧縮も進み、目標を上回った前年からも改善され、**財務健全性がさらに高まる。**
- 一方でPBRは1倍割れの状況。**市場からの評価獲得・時価総額向上に向け、引き続き取り組みを進める。**
なお配当は年間100円（前年80円）と**増配を見込む**とともに、次期中計で**成長戦略、財務資本戦略の発信を計画。**

経営指標	2023年12月期 (前中計最終年) 実績	2025年12月期 実績	2026年12月期 計画	参考) 26年12月期 2Q実績	
					前年 増減額
売上高	43,272	44,625	45,800	22,395	+746
経常利益	2,149	2,601	2,700	804	▲200
ROE	27.0%	18.4%	12.0%以上	10.9%	+3.8P
PBR	1.07倍	0.95倍	1.25倍以上	0.92倍	▲0.19倍
自己資本比率	25.1%	36.1%	30.0%	38.6%	+4.9P

単位：
百万円

3. 中期経営計画(2024年～2026年) 進捗状況

③施策の進捗

- ・**クリーニング**は構造改革に一定の成果も、閑散期の収益化が厳しい状況。**急ぎ収益体質の更なる強化が必要。**
- ・コスト高の価格転嫁が課題だが、**リネン、ユニフォームレンタルでは価格改定が進捗**、機動的な対応が収益につながる。
- ・**デジタルマーケティング**は一部で手ごたえあるも、今後、**徹底した顧客戦略、CRMによる既存拡大、新規獲得を目指す。**

基本方針	部門	施策	主な取り組み状況
構造改革 の完遂 オペレーション の磨き上げ	クリーニング	店舗部門の収益力強化 ①既存店のコスト構造改善 ②不採算店舗の閉鎖・移転	・物価高騰が、当社のコスト増と顧客の単価減の両面で影響し、閑散期の赤字が課題。 要員適正化、賃料交渉等、 コスト構造改革を今期中から次期中計へ継続して実行。 ・不採算店の中には 赤字幅拡大店も多く、体制見直し・閉鎖計画を継続。
		集配部門の生産性向上	・集配ルートの新編は進めたが、要員異動・配置の調整は継続課題。
		工場生産体制の効率化	・物価高騰による経費率等で苦戦。 生産体制調整や自動化省人化を継続して実行。
	リネンサプライ ユニフォーム レンタル	工場原価管理の精緻化	・1点当たり原価は削減するも、ランニングコストは増加。 人手不足による外部経費増に 対応するため、 今後社内の要員再配置を計画。
		資材調達コストの削減	・ 調達単価削減 を目指し、計画発注に加え原産国の変更、チェーン内での共通化交渉も 進め、達成を目指す。

3. 中期経営計画(2024年～2026年) 進捗状況

③施策の進捗

基本方針	部門	施策	主な取り組み状況
マーケティング による 収益向上	クリーニング	リソースシフト（店舗部門）	・優良商圈への新規出店は限定的。CLP*集中含め、 徹底した収益モデルを策定中 *CLP=クリーンリビングパートナー ご自宅へスタッフが伺う高サービス高収益モデル
		リソースシフト（集配部門）	・仙台の新設ルートで収益モデルを検証。首都圏・関西のルート再編完了
	リネンサプライ ユニフォームレ ンタル	差別化、ブランディング	・ 使用済ユニフォームのリサイクルスキームを確立中 。LCA評価・CFP算定を進め、メディア露出開始。他企業との戦略的協業を目指しテスト段階へ。
		サービス提案、営業力強化	・ デジタルマーケティング はHP問合せ倍増等、一定の成果。 ・営業力強化のため 今後CRMに注力し、新規開拓のみならず既存の深耕も推進 。
事業 ポートフォリオ の最適化	クリーニング リネンサプライ	経営資源配分の見直しに よる資本収益性の改善	・各拠点ごとの地域特性に合わせ、クリーニング、リネンサプライ、ユニフォームレンタルの 3事業のリソースを再配分 し、事業個別ではなく 企業として収益最大化となるポートフォリオの最適化が急務 。次期中計へ向けて策定中。
	全事業	マーケット環境を考慮した 地域別事業展開	・企業レベルで体制を改革する一方で、事業の 強みとなるサービス の見極めと育成、拡大を、事業を超えた全社体制で推進。（例： ゲストランドリー ）

3. 中期経営計画(2024年～2026年) 進捗状況

④次期中期経営計画(2027年～2029年)*に向けて

*26年度決算発表までに開示

- ・次期中計は、長期ビジョン「世界の人々の清潔で快適な生活空間づくりを行い、感動を与え続ける企業集団へ」達成の重要なステップ。
- ・当社の「品質」「安心」「信頼」の強みを最大限発揮し、幅広い層のお客さまにより多く、より長く、当社をご利用頂く仕組みを構築中。

当社の強み：品質・安心・信頼

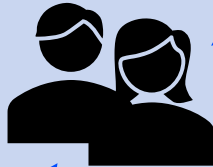
お客さまの「ウォレットシェア拡大」「ライフタイムバリュー向上」へ

個人のお客さま

1.もっと便利に

- ・店舗 ・CLP*
- ・らくらく宅配便 ・アプリ
- ・24時間ロッカー
- ・商品販売 ...

幅広い層の
お客さま



2.新しい接点

- パートナー企業との協業
- ・Dリーグ、アニメ、映画
 - ・ミュージカル
 - ・喪服レスキュー ...

3.新しいサービス

- ・ハウスサービス全般
- ・ペット関連
- ・古着買取、リサイクル、販売 ...

法人のお客さま

ラグジュアリーホテルの例

1.ホテル向け

- ・ベッドリネン ・タオル
- ・バスローブ
- ・レストランリネン ...

LUX
ホテル

2.スタッフ向け

- ・ユニフォーム ...

宿泊客

3.宿泊客向け

- ・ゲストランドリー ...

ホテル
スタッフ

*CLP=クリーンリビングパートナー ご自宅へスタッフが伺う高サービス高収益モデル

本資料に記載されている内容については、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等の結果は、今後の様々な要因により、本資料の内容と異なる可能性があります。